

# はにわ通信

No.197 平成23(2011)年8月号

橿田川のまわりには  
遺跡がいっぱい ☆



## ★クイズ★

ニューヨークにある世界最大級の美術館**メトロポリタン美術館**には、  
松阪市佐久米町の大塚山古墳から出土したあるものが所蔵されています。  
それは何でしょう？

- A <sup>まがたま</sup> 勾玉 : 首飾りにしたもので、<sup>こうぎよく</sup> 硬玉や<sup>かつせき</sup> 滑石などでつくられていました。
- B かぶと : つば付きのかぶとで、金銅板で装飾されていました。
- C 銅鏡 : 青銅製で、獣形の文様などが施されていました。



答えはBのかぶとです。松阪市内で発見されたものが、海を越えてアメリカのニューヨークの美術館にあるなんて、すごいですね。この<sup>こんどうせいまびさしつきかぶと</sup>金銅製眉庇付冑の写実は、メトロポリタン美術館のホームページ内で「kondu」と入力して検索するとご覧いただけます。5世紀後半(約1,530年前)につくられたと考えられている大塚山古墳からは、明治35年ごろの道路工事の際に、勾玉や銅鏡、刀剣など他にもたくさんの副葬品が出土しています。

松阪市内にはたくさんの遺跡がありますが、中でも橿田川流域は大塚山古墳をはじめ、遺跡の宝庫です。はにわ館では、企画展「そうだったのか!! 橿田川～遺跡で学ぶ人びとの暮らし～」を9月4日まで開催し、橿田川流域やその周辺の36遺跡の発掘調査結果を出土品にスポットを当てて、古代の人びとがどのように暮らしてきたかを紹介しています。大塚山古墳の勾玉や銅鏡以外にも、<sup>かゆみいじり</sup> 粥見井尻遺跡の日本最古級の土偶など見どころがいっぱいの企画展です。ぜひご覧ください。(担当)

←はにわ館企画展「そうだったのか!! 橿田川」にお越しの方に、遺跡調査ノートをお渡ししています(なくなり次第終了します)。



## 【心頭滅却!】

かじつ かくうしょうにん いん だい とじゆんかく  
夏日 悟空上人の院に題す 杜句鶴

さんぶく もん と いちのう ひら  
三伏 門を閉ざして 一納を抜く  
か しょうちく ぼうろう かげ な  
兼ねて 松竹の 房廊を蔭らす無し  
あんぜん かなら さんすい もち  
安禅 必ずしも山水を須いず  
しんとう めつきやく ひ ま すず  
心頭 滅却すれば 火も亦た涼し



(一年中でいちばん暑い三伏の季節に門を閉ざして、きちんと

衣をはおっていらっしゃる。そのうえ、建物や廊下にかげをつくる松や竹もない。禅の世界はかならずしも山や水こそなえた景色を必要としない。精神を統一して暑いとおもう心をはらいのければ、火さえも涼しくかんじられる)

ことは節電、エアコン設定温度は高め、扇風機が品切れなどなど夏本番をひかえ、暑さ対策にひとくふうもふたくふうも必要な季節になりました。

「安禅 必ずしも山水を須いず 心頭 滅却すれば 火も亦た涼し」(「<sup>しんちゆう めつ え おのすか</sup> 心中に滅し得て 火自ら涼し」とも)は、その後、宋(960～1279)の仏教書(「<sup>へきがんろく</sup> 碧巖録」)に用いられ、さらに時代がくたって日本では天正10年(1582)、甲斐の武田氏滅亡のとき織田信長軍に包囲され炎上する<sup>スりんじ</sup> 恵林寺の三門(山門)の上で、<sup>かいせん</sup> 快川国師がとなえた最期の言葉として伝わる、「安禅 必ずしも山水を須いず 心頭 滅却すれば 火も自ら涼し」としても知られています。

これらりっぱな坊さんの悟りにはほど遠いのですが、わたしたちも暑いあついといらだって心にゆとりをなくしてしまうと、ことしの夏をのりきることがたいへんになりかねません。すだれ、よしず、うち水、うちわ、風鈴、アサガオといった伝統的な日本の夏グッズには、エアコンなどにたよることなく、こころおだやかに夏をのりきろうとした先人の知恵やくふうが息づいているようにおもわれます。ちなみに文化財センターでは、はにわ館のゴーヤグリーンカーテン、事務所の「よしず」など、ささやかですが夏にむけたそなえをととのえているところです。

杜句鶴 晩唐(836～907)の詩人

(所長)

## 文化財センター はにわ館 & ギャラリー 8月の催し物予定

月曜日、祝日の翌日は休館です。開館時間は9時～17時です(入館は16時30分まで)。

【はにわ館】 入館料 100円(18歳以下無料。)

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」

第2展示室 ■企画展「そうだったのか!! 橿田川～遺跡で学ぶ人びとの暮らし～」7/16(土)～9/4(日)

☆三重県埋蔵文化財センター公開考古学講座「三重を掘る」第3回『三角縁神獣鏡と三重の古墳』

8月20日(土)13:30～15:00、第1ギャラリーにて開催します。(申込不要・聴講無料)

☆ミュージアム・トーク: 企画展の展示解説を三重県埋蔵文化財センター職員が行ないます。

【第2回】8月7日(日)13:30～14:30【第3回】8月20日(土)15:30～16:30(申込不要)

【ギャラリー】 入場無料

第2ギャラリー ■2011年地元作家とアートフォーラム三重松阪支部会員展 7/24(日)～8/21(日)\*21日は16:00まで

第3ギャラリー ■木游人流木アート作品展『わ』～人と自然をつなぐ～ 7/21(木)～8/21(日)\*21日は14:00まで

第2・3ギャラリー■第68回松阪美術協会展 8/28(日)～9/4(日) \*4日は16:00まで

【発行】松阪市文化財センター 【電話】0598-26-7330 【サイト】http://www.city.matsusaka.mie.jp/



バーコード読み取り  
(文化財センター情報)